

めぐみの学校の子

恵田小

校長室だより
令和元年十月一日

No. 137

今年の彼岸花

昨年9月末、「咲く時期を守った彼岸花」というタイトルで校長室だよりを出した。私のなかでは、彼岸花は時期を守るものであるという認識ができていたからだ。というのも、昨年は例年のない猛暑、秋には台風が次々と襲来したのに、彼岸花が咲く時期を守ったこと、当たり前のごとくに価値を感じたからだ。

今年の彼岸花は、咲く時期が1週間ほど遅れてしまった。例年は、彼岸のころ、23日ごろに多くの花が開いていた。写真は、きのこの彼岸花である。花そのものはいつもどおりだった。



岡崎市では、今年から、10月の第一水・木・金曜日を「キッズデイズ」と呼び、秋休みとなる。キッズデイズを設けたいちばんの大きな理由は、猛暑の7月には行うことが難しい部活動の大会を、暑さが落ち着く10月はじめに行うことである。本校は、今年度は、水泳・陸上部の大会を7・9月に終えているので、キッズデイズは全員秋休みとなる。来年度は陸上競技場の改修が終わり、陸上大会がキッズデイズに行われ、水泳陸上部はキッズデイズ3日のうち、1日参加する予定である。

彼岸花の今年の開花時期がずれたのは、今年だけのことなのだとよい。彼岸花の名があわなくなってしまうそうだ。秋休みのころに咲く花となるのだろうか。「暑さ寒さも彼岸まで」というが、彼岸花が咲くころまでが暑いということになると、10月はじめまで暑いのか心配になる。

恵田っ子へ

「キッズデイズ」

恵田っ子は、今年（ことし）はみんな「キッズデイズ」で、水曜日（すいようび）から五連休（ごれんきゅう）になります。よい秋休（やす）みにしてください。来週（らいしゅう）から始（はじ）まる学芸会（がくげいかい）の体育館（たいいくかん）での練習（れんしゅう）に備（び）（そな）えて、せりふや歌詞（かし）を覚えたり、楽器（がっき）を演奏（えんそう）できるようにしたりしておくのもよいですね。せっかくのお休みです。計画的（けいかくてきに）にしっかりと、でもんびりと過（す）ごせるとよいですね。

恵田小の職員（しょくいん）は、部活（ぶかつ）の大会（たいかい）の手伝（てつだ）い、学芸会（がくげいかい）の準備（じゅんび）や環境整備（かんきょうせいび）、社会見学（しゃかいけんがく）の下見（したみ）など、秋休みだからこそできることに計画的（けいかくてきに）に、ゆったりと取（と）り組（く）みます。

